

三井住友アセットマネジメント株式会社 営業企画部  
〒105-6228 東京都港区愛宕 2-5-1 愛宕グリーンヒルズ MORI タワー 28 階  
Tel. 03-5405-0555 Fax. 03-5405-0666 <http://www.smam-jp.com>

## 直通列車を通じた中国A株への投資に関するお知らせ ～日本の機関投資家として初～

三井住友アセットマネジメント株式会社(代表取締役社長 兼 CEO 横山 邦男)は、上海・香港株式相互取引(通称“直通列車”)を通じた中国A株への投資が可能となりましたので、お知らせいたします。

弊社では、2014年11月にスタートした上海・香港株式相互取引(通称“直通列車”)を利用するための準備を進めてまいりました。

このたび、その準備が整い、日本の機関投資家として初めて、直通列車を通じた中国A株への投資を行うことが可能となりました。

直通列車とは、海外の個人や機関投資家に、香港証券取引所を通して上海証券取引所に上場する人民元建てのA株への投資を認める制度のことです。

直通列車の活用により、これまでQFII(適格機関投資家)制度を利用して例外的に認められていたA株投資が当局の認可なしに出来るようになります。

直通列車を利用したA株投資の最大のメリットは、QFII制度によるA株投資で求められる資格申請や投資枠の取得が不要で、より柔軟なA株運用が可能になることです。

一方、直通列車において取引が可能になる市場に現時点で深セン株式市場は含まれず、また、取引可能銘柄は上海180指数と上海380指数採用の大型株および香港との重複上場銘柄に限定されています。このため、上海と深センの両株式市場に上場する全てのA株が投資対象になるQFII制度に比べると取引可能銘柄が多くありません。

従いまして、当面、弊社のA株運用では、QFII制度と直通列車を併用していく方針です。

今後の注目点は、深セン証券取引所と香港証券取引所の相互取引の実現です。深セン株式市場は、金融やエネルギー、資本財など大型国有企業のウエイトが大きい上海株式市場と異なり、ハイテクやヘルスケア、消費関連など成長性が高く、今後の中国経済の構造変化を先取りした企業が多く上場しています。

中国本土の株式市場は、6月の高値から調整し、不安定な値動きが続いています。しかし、深セン株式市場が香港市場との相互取引に加われば、直通列車による投資可能銘柄は格段に増えると同時に業種の多様化も進み、中国本土株に対する海外投資家の関心も再び高まるとみえています。

弊社では、従来、上海事務所を中心にA株のリサーチを行ってまいりました。加えて、直通列車の開通を見据えて、香港や東京でのA株リサーチに対する取り組みを強化しています。

これからも、A株運用を通じたファンド収益の拡大に努めてまいります。

本件に関するお問い合わせ先

三井住友アセットマネジメント株式会社

営業企画部

前橋 Tel.03-5405-0212

木村 Tel.03-5405-3209



Press Release 2015/8/4  
from 三井住友アセットマネジメント株式会社

三井住友アセットマネジメント株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第 399 号  
加入協会:一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、  
一般社団法人第二種金融商品取引業協会